



筑紫野市立山家幼稚園

SCHOOL NEWS vol.2 | 2026 June

教育目標「はじける笑顔・かがやく瞳・つながる心」

「元気な子ども やさしい子ども 考える子ども」

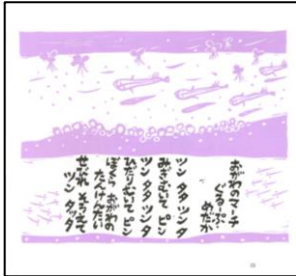
地域の方々の協力も得ながら、山家の豊かな自然、ひとと触れ合いながら、子ども達はすくすくと成長しています。



子ども達の「やってみよう・やってみたい」を大切にした教育・保育をしています。いろんな遊び、たくさんの自然体験を通して子ども達の「やる気・協調性・忍耐力・自制心など」の非認知能力を育てています。



5月は保護者に見守られながら山家川での川遊び、6月は田植え前の田んぼで小学生と一緒にどろんこ遊びもしました。



みんな大好きクッキング、今回はカレー。地域の方に教えていただきながら自分達で植えて、収穫した玉ねぎやにんじん、じゃがいもを使いました。おかわりもたくさんしました。

山家幼稚園にはたくさんの絵本があります。夏休み、冬休みを含め、いつでも借りることができます。小さな子が多少汚したり、破ったりしても構いません。絵本に親しむことが大切です。はと(年長)組は、工藤直子さんの「のはらうた」の暗唱に挑戦しています。卒園までに20編、暗唱できるよう頑張ります。

季節の行事に合わせた制作活動、虫歯予防の取り組みです。自作の絵と一緒にしっかり歯磨きです。



職員の指導力向上のため、全員が指導案(保育の設計図のようなもの)を書き、研究保育を実施します。はと組の題材は「どろだんごづくり」です。子ども達は土や砂、赤土等、材料を変えたり、水の量を工夫したりと常に試行錯誤の連続です。



毎日の職員ミーティング「ほめ♡ほめ♡タイム♡」

子ども達が川遊びで捕まえたヤゴがトンボになって、先日飛び立ちました。毎日大切に育てた証です。職員も一喜一憂する子ども達の姿を優しく見守っていました。



現状維持は、後退と同じ。職員はいつも新しいアイデアを出しながら、教育・保育に取り組んでいます。研究保育でも前向きな意見がたくさん出ます。また、外部から講師を招聘し、様々な視点からアドバイスもいただいています。

園児作 園長イラスト1号



地域の方からおいしいスイカをいただきました。おかわりもいっぱい！